



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月6日

上場会社名 日機装株式会社

(コード番号：6376 東証第1部)

(URL <http://www.nikkiso.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 甲斐 敏彦
責任者役職・氏名 経営センター長 田中 康之

TEL：(03)-3443-3714

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の有無 : 有
・法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便的な方法を用いております。
・その他影響額が僅少なものにつき一部簡便的な手続きを用いております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(固定資産の減損に係る会計基準)

当第3四半期より、「固定資産の減損に係る会計基準」（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。

これにより税金等調整前四半期純利益は163百万円減少しております。

なお、減損損失累計額については、各資産の金額から直接控除しております。

- ③ 連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(単位：百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	41,134	9.7	2,979	38.3	3,659	40.9	1,909	24.4
17年3月期第3四半期	37,505	4.9	2,153	—	2,597	—	1,534	—
(参考)17年3月期	54,307	7.4	3,736	73.1	4,387	88.1	2,518	204.5

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	27.49	—
17年3月期第3四半期	21.94	—
(参考)17年3月期	35.31	—

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。ただし、平成17年3月期第3四半期の営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益の対前年同期増減率は平成17年3月期第3四半期から開示を始めたため、記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、調整計算の結果、1株当たり四半期(当期)純利益が希薄化しないため記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの第3四半期の連結業績は、受注高45,929百万円(対前年同期比16.1%増)、売上高41,134百万円(同9.7%増)、経常利益3,659百万円(同40.9%増) 四半期純利益1,909百万円(同24.4%増)となり、対前年同期比で増収、増益となりました。

セグメント別でも、工業部門、医療部門ともに対前年同期比で増収、増益となりました。

特に工業部門において第4四半期に売上が増加する傾向にあります。売上、利益ともに通期業績予想におおむね沿って堅調に推移しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	65,576	39,599	60.4	569.07
17年3月期第3四半期	61,694	35,005	56.7	503.83
(参考)17年3月期	64,577	36,257	56.1	521.13

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	736	359	△2,678	5,426
17年3月期第3四半期	3,504	392	△3,962	6,726
(参考)17年3月期	5,206	△756	△4,253	6,926

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態の変動状況

当第3四半期末における総資産は65,576百万円(前連結会計年度末比999百万円増)となりました。

資産の部では、主に現金及び預金の減少1,495百万円、有価証券の減少1,258百万円、投資有価証券の増加2,758百万円などによるものです。また、負債の減少2,386百万円は、主に一年以内返済予定長期借入金の減少1,294百万円、長期借入金の減少781百万円によるものです。

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは736百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは359百万円の収入となりました。これは主に投資有価証券の取得、売却によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは2,678百万円の支出となりました。これは長期借入金の返済と配当金の支払が主な要因です。

これらの結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ1,500百万円減少し、当四半期末残高は、5,426百万円となりました。

[参考] 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	56,000	5,100	2,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 37円36銭

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記の予想は平成17年11月4日発表と同一であります。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書など

以 上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前第3四半期末 (平成16年12月31日)		当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
現金及び預金	6,793		5,508		7,004	
受取手形及び売掛金	18,097		20,156		20,400	
有価証券	999		441		1,700	
たな卸資産	10,092		9,923		9,384	
繰延税金資産	773		1,003		995	
その他	464		559		632	
貸倒引当金	△458		△113		△514	
流動資産合計	36,762	59.6	37,479	57.2	39,603	61.3
II 固定資産						
1 有形固定資産						
建物及び構築物	9,106		8,783		8,955	
機械装置及び運搬具	2,929		2,839		2,797	
土地	3,616		3,310		3,473	
建設仮勘定	150		67		119	
その他	840		807		888	
有形固定資産合計	16,644	27.0	15,808	24.1	16,234	25.2
2 無形固定資産	735	1.2	1,262	1.9	715	1.1
3 投資その他の資産						
投資有価証券	5,894		9,811		7,053	
長期貸付金	730		173		674	
繰延税金資産	23		76		22	
破産更生債権等	4		303		4	
その他	902		1,017		718	
関係会社投資損失引当金	—		△50		—	
貸倒引当金	△3		△306		△450	
投資その他の資産合計	7,552	12.2	11,026	16.8	8,024	12.4
固定資産合計	24,932	40.4	28,097	42.8	24,974	38.7
資産合計	61,694	100.0	65,576	100.0	64,577	100.0

区分	前第3四半期末 (平成16年12月31日)		当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
支払手形及び買掛金	8,582		8,239		9,010	
短期借入金	2,916		2,757		2,844	
一年以内返済予定 長期借入金	2,280		990		2,285	
未払金	1,063		1,070		751	
未払消費税等	32		74		45	
未払法人税等	793		667		1,110	
未払費用	382		794		482	
賞与引当金	577		649		1,493	
その他	705		765		606	
流動負債合計	17,335	28.1	16,010	24.4	18,631	28.9
II 固定負債						
長期借入金	7,870		6,878		7,660	
繰延税金負債	193		2,006		814	
退職給付引当金	715		468		642	
長期預り保証金	21		21		21	
その他	6		2		4	
固定負債合計	8,806	14.3	9,377	14.3	9,143	14.2
負債合計	26,141	42.4	25,388	38.7	27,774	43.1
(少数株主持分)						
少数株主持分	548	0.9	588	0.9	545	0.8
(資本の部)						
I 資本金	6,094	9.9	6,094	9.3	6,094	9.4
II 資本剰余金	10,251	16.6	10,278	15.7	10,251	15.9
III 利益剰余金	19,429	31.5	21,683	33.1	20,413	31.6
IV その他有価証券評価差額金	1,041	1.7	3,178	4.8	1,426	2.2
V 為替換算調整勘定	△91	△0.2	33	0.1	△204	△0.3
VI 自己株式	△1,721	△2.8	△1,669	△2.6	△1,724	△2.7
資本合計	35,005	56.7	39,599	60.4	36,257	56.1
負債、少数株主持分及び 資本合計	61,694	100.0	65,576	100.0	64,577	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)			当第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)		
	金額(百万円)		百分比 (%)	金額(百万円)		百分比 (%)	金額(百万円)		百分比 (%)
I 売上高		37,505	100.0		41,134	100.0		54,307	100.0
II 売上原価		26,075	69.5		28,409	69.1		37,325	68.7
売上総利益		11,429	30.5		12,724	30.9		16,982	31.3
III 販売費及び一般管理費		9,275	24.8		9,745	23.7		13,245	24.4
営業利益		2,153	5.7		2,979	7.2		3,736	6.9
IV 営業外収益									
受取利息	60			16			57		
受取配当金	77			74			77		
持分法による投資利益	164			231			238		
受取地代家賃	114			106			149		
為替差益	176			128			340		
その他	164	758	2.0	317	875	2.1	248	1,113	2.1
V 営業外費用									
支払利息	153			125			204		
たな卸資産処分損	121			51			173		
その他	39	314	0.8	18	195	0.4	84	462	0.9
経常利益		2,597	6.9		3,659	8.9		4,387	8.1
VI 特別利益									
固定資産売却益	7			132			3		
投資有価証券売却益	21	28	0.1	4	137	0.3	21	25	0.0
VII 特別損失									
固定資産除却損	17			102			63		
固定資産売却損	1			15			75		
減損損失	—			163			—		
関係会社投資損失 引当金繰入額	—			50			—		
貸倒引当金繰入額	—			302			—		
役員退職慰労金	12			1			12		
訴訟和解金	—			—			271		
製品補償費用	—	32	0.1	66	702	1.7	—	422	0.8
税金等調整前四半期(当期) 純利益		2,593	6.9		3,093	7.5		3,989	7.3
法人税、住民税及び事業税	1,003			1,154			1,324		
法人税等調整額	—	1,003	2.7	—	1,154	2.8	85	1,410	2.6
少数株主利益		55	0.1		30	0.1		61	0.1
四半期(当期)純利益		1,534	4.1		1,909	4.6		2,518	4.6

(注) 前四半期および当四半期における税金費用については、簡便な方法を採用しているため、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	当第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,593	3,093	3,989
減価償却費	1,306	1,267	1,743
減損損失	—	163	—
有形固定資産除却損	17	102	63
有形固定資産売却益	△7	△132	△3
有形固定資産売却損	1	15	75
投資有価証券売却益	△21	△4	△21
たな卸資産評価損	22	—	—
持分法による投資損益(利益:△)	△164	△231	△238
関係会社投資損失引当金の増減額(減少:△)	—	50	—
貸倒引当金の増減額(減少:△)	40	△511	530
退職給付引当金増減額(減少:△)	△260	△171	△335
賞与引当金の増減額(減少:△)	△370	△843	545
受取利息及び受取配当金	△138	△91	△135
支払利息	153	125	204
為替差損益(差益:△)	△80	△81	△11
訴訟和解金	—	—	271
製品補償費用	—	66	—
売上債権の増減額(増加:△)	1,866	200	△410
たな卸資産の増減額(増加:△)	△1,669	△505	△935
仕入債務の増減額(減少:△)	711	△728	1,083
未払消費税等の増減額(減少:△)	△182	29	△137
役員賞与の支払額	△33	△49	△33
役員退職慰労金	12	1	12
その他	584	544	175
小計	4,385	2,309	6,432
利息及び配当金の受取額	325	289	318
利息の支払額	△145	△122	△212
法人税等の支払額	△1,048	△1,671	△1,048
訴訟和解金の支払額	—	—	△271
製品補償費用の支払額	—	△66	—
役員退職慰労金の支払額	△12	△1	△12
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,504	736	5,206
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△87	△41	△120
定期預金の払出による収入	259	37	283
有形固定資産の取得による支出	△658	△993	△920
有形固定資産の売却による収入	64	285	116
営業権の取得による支出	—	△226	—
投資有価証券の取得による支出	△6,199	△2,507	△8,804
投資有価証券の売却による収入	7,108	4,035	8,745
短期貸付けによる支出	△4	△251	△10
短期貸付金の回収による収入	51	47	14
長期貸付けによる支出	△145	△26	△167
長期貸付金の回収による収入	3	0	107
投資活動によるキャッシュ・フロー	392	359	△756
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	2,720	6,724	4,389
短期借入金の返済による支出	△3,757	△6,814	△5,496
長期借入金の返済による支出	△1,911	△2,068	△2,128
自己株式の取得による支出	△312	—	△315
自己株式の売却による収入	—	83	—
配当金の支払額	△595	△590	△595
少数株主への配当金の支払額	△106	△12	△106
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,962	△2,678	△4,253
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	25	82	△37
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△40	△1,500	159
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,768	6,926	6,768
VII 連結除外に伴う現金及び現金同等物の期首残高	△1	—	△1
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	6,726	5,426	6,926

4. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

	工業部門 (百万円)	医療部門 (百万円)	計 (百万円)	消去または全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	15,480	22,024	37,505	—	37,505
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	15,480	22,024	37,505	—	37,505
営 業 費 用	15,043	18,976	34,019	1,331	35,351
営 業 利 益	437	3,048	3,485	(1,331)	2,153

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

事業区分	主要製品
(工業部門)	
流体技術	制御容量ポンプ、キャンドモータポンプ、低温用サブマージドポンプ、コンプレッサ、自吸式スラリーポンプ、プランジャ式ハイパワーポンプ
粉体技術	粒度分布測定装置、比表面積測定装置、ゼータ電位測定装置、インライン粉体プロセス粒度測定装置
産業機器	冷間等方圧プレス、温水ラミネータ、ドライラミネータ、Annubar流量計、産業用除湿機、アイソ・ボンダー
計装・電力	試料採取装置、薬液注入装置、水質分析計、復水検塩装置、ボイラ制御システム、プロセス制御システム、発電所用水質分析計、乾式微粉碎機、粉体分析自動化システム
複合材	炭素繊維強化樹脂 (CFRP) 成形品、マテライトコンポジット
(医療部門)	
医療機器	人工腎臓装置、透析用消耗品、透析用剤、人工臓臓、人工心肺用ポンプ、輸液ポンプ、透析排水PH処理装置、医療機器ポンプ、排水処理システム他

3. 営業費用のうち消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,331百万円であり、その内容は親会社の管理部門および共通部門に係る費用であります。

当第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

	工業部門 (百万円)	医療部門 (百万円)	計 (百万円)	消去または全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	17,545	23,588	41,134	—	41,134
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	17,545	23,588	41,134	—	41,134
営 業 費 用	16,495	20,123	36,619	1,536	38,155
営 業 利 益	1,050	3,464	4,515	(1,536)	2,979

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

事業区分	主要製品
(工業部門)	
流体技術	制御容量ポンプ、キャンドモータポンプ、低温用サブマージドポンプ、コンプレッサ、自吸式スラリーポンプ、プランジャ式ハイパワーポンプ
インダストリアルソリューションズ	
粉体関連	粒度分布測定装置、比表面積測定装置、ゼータ電位測定装置、インライン粉体プロセス粒度測定装置
産業機器関連	冷間等方圧プレス、温水ラミネータ、ドライラミネータ、Annubar流量計、産業用除湿機、アイソ・ボンダー
計装・電力関連	試料採取装置、薬液注入装置、水質分析計、復水検塩装置、ボイラ制御システム、プロセス制御システム、発電所用水質分析計、粉体分析自動化システム
複合材	炭素繊維強化樹脂 (CFRP) 成形品、マテライトコンポジット
(医療部門)	
医療機器	人工腎臓装置、透析用消耗品、透析用剤、人工臓臓、輸液ポンプ、透析排水PH処理装置、医療機器ポンプ、排水処理システム他

3. 営業費用のうち消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,536百万円であり、その内容は親会社の管理部門および共通部門に係る費用であります。

4. 当社グループは、平成17年10月1日付で、工業部門のカンパニーの再編をおこないました。工業部門のうち、粉体技術カンパニー、産業機器カンパニーおよび計装・電力カンパニーの3つのカンパニーをインダストリアルソリューションズカンパニーに統合いたしました。

前連結会計年度（自平成16年4月1日 至平成17年3月31日）

	工業部門 (百万円)	医療部門 (百万円)	計 (百万円)	消去または全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	23,756	30,551	54,307	—	54,307
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	23,756	30,551	54,307	—	54,307
営 業 費 用	22,022	26,666	48,688	1,881	50,570
営 業 利 益	1,734	3,884	5,618	(1,881)	3,736

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

事 業 区 分	主 要 製 品
(工 業 部 門)	
流体技術	制御容量ポンプ、キャンドモータポンプ、低温用サブマージドポンプ、コンプレッサ、自吸式スラリーポンプ、プランジャ式ハイパワーポンプ
粉体技術	粒度分布測定装置、比表面積測定装置、ゼータ電位測定装置、インライン粉体プロセス粒度測定装置
産業機器	冷間等方圧プレス、温水ラミネータ、ドライラミネータ、Annubar流量計、産業用除湿機、アイソ・ボンダー
計装・電力	試料採取装置、薬液注入装置、水質分析計、復水検塩装置、ボイラ制御システム、プロセス制御システム、発電所用水質分析計、粉体分析自動化システム
複合材	炭素繊維強化樹脂（CFRP）成形品、マテライトコンポジット
(医 療 部 門)	
医療機器	人工腎臓装置、透析用消耗品、透析用剤、人工臓臓、人工心肺用ポンプ、輸液ポンプ、透析排水PH処理装置、医療機器ポンプ、排水処理システム他

3. 営業費用のうち消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,881百万円であり、その内容は親会社の管理部門および共通部門に係る費用であります。

(2) 所在地別セグメント情報

前第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北アメリカ (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	33,625	553	464	2,862	37,505	—	37,505
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	2,083	2,266	585	10	4,945	(4,945)	—
計	35,708	2,820	1,049	2,872	42,450	(4,945)	37,505
営 業 費 用	32,573	2,509	1,027	2,852	38,962	(3,611)	35,351
営 業 利 益	3,135	311	21	19	3,487	(1,334)	2,153

当第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北アメリカ (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	36,532	951	731	2,918	41,134	—	41,134
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	2,651	2,221	597	42	5,512	(5,512)	—
計	39,184	3,173	1,328	2,960	46,647	(5,512)	41,134
営 業 費 用	34,851	3,085	1,208	2,960	42,106	(3,950)	38,155
営 業 利 益	4,333	87	120	0	4,540	(1,561)	2,979

前連結会計年度（自平成16年4月1日 至平成17年3月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北アメリカ (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	48,400	998	652	4,256	54,307	—	54,307
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	2,759	2,946	623	17	6,347	(6,347)	—
計	51,160	3,944	1,276	4,273	60,655	(6,347)	54,307
営 業 費 用	45,749	3,521	1,291	4,577	55,138	(4,567)	50,570
営業利益または営業損失(△)	5,410	423	△14	△303	5,516	(1,779)	3,736

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本国以外の区分に属する主な国または地域

- (1) ア ジ ア：中国、台湾、韓国、タイ、ベトナム
- (2) 北アメリカ：アメリカ
- (3) ヨーロッパ：ドイツ

3. 営業費用のうち消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、前第3四半期1,331百万円、当第3四半期1,536百万円、前連結会計年度1,881百万円であり、その内容は親会社の管理部門および共通部門に係る費用であります。

(3) 海外売上高

前第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	5,215	1,942	3,195	415	10,768
II 連結売上高(百万円)					37,505
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	13.9	5.2	8.5	1.1	28.7

(注) 1. 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア：中国、台湾、タイ等

(2) 北アメリカ：アメリカ等

(3) ヨーロッパ：ドイツ、フランス等

(4) その他の地域：ブラジル等

当第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	5,896	2,436	3,602	432	12,367
II 連結売上高(百万円)					41,134
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	14.3	5.9	8.8	1.1	30.1

(注) 1. 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア：中国、台湾、韓国等

(2) 北アメリカ：アメリカ等

(3) ヨーロッパ：ドイツ、フランス等

(4) その他の地域：ブラジル等

前連結会計年度（自平成16年4月1日 至平成17年3月31日）

	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	8,575	2,754	4,837	492	16,659
II 連結売上高(百万円)					54,307
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	15.8	5.1	8.9	0.9	30.7

(注) 1. 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア：中国、台湾、タイ等

(2) 北アメリカ：アメリカ等

(3) ヨーロッパ：ドイツ、フランス等

(4) その他の地域：ブラジル等



5. 平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（個別）

平成18年2月6日

上場会社名 日機装株式会社

(コード番号：6376 東証第1部)

(URL <http://www.nikkiso.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 甲斐 敏彦 TEL：(03)-3443-3714
責任者役職・氏名 経営センター長 田中 康之

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の有無 : 有
 ・法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便的な方法を用いております。
 ・その他影響額が僅少なものにつき一部簡便的な手続きを用いております。

- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(固定資産の減損に係る会計基準)

当第3四半期より、「固定資産の減損に係る会計基準」（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。

これにより税引前四半期純利益は26百万円減少しております。

なお、減損損失累計額については、各資産の金額から直接控除しております。

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 経営成績(個別)の進捗状況

(単位：百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	37,040	10.1	2,468	60.9	3,054	37.9	1,560	18.6
17年3月期第3四半期	33,634	—	1,533	—	2,215	—	1,315	—
(参考)17年3月期	48,245	7.6	3,305	71.4	4,060	88.9	1,651	48.4

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	22.46	—
17年3月期第3四半期	18.80	—
(参考)17年3月期	23.22	—

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。ただし、平成17年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は平成17年3月期第3四半期から開示を始めたため、記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、調整計算の結果、1株当たり四半期(当期)純利益が希薄化しないため記載しておりません。

(2) 財政状態(個別)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	61,987	37,672	60.8	541.35
17年3月期第3四半期	59,147	34,178	57.8	491.91
(参考)17年3月期	61,799	34,896	56.5	501.84

[参考] 平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	51,000	4,300	2,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 31円61銭

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記の予想は平成17年11月4日発表と同一であります。

○添付資料

(要約) 四半期個別貸借対照表、(要約) 四半期個別損益計算書など

以 上

6. (要約) 四半期個別貸借対照表

区分	前第3四半期末 (平成16年12月31日)		当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日)				
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)			
(資産の部)									
I 流動資産									
現金及び預金	5,594		3,678		5,684				
受取手形	3,745		4,276		3,226				
売掛金	14,106		16,380		16,764				
有価証券	999		441		1,700				
たな卸資産	7,679		7,298		7,340				
その他	1,311		1,262		1,777				
貸倒引当金	△1		△6		△7				
流動資産合計		33,434	56.5		33,331	53.8			
							36,485	59.0	
II 固定資産									
1 有形固定資産									
建物	7,825		7,467		7,753				
土地	3,200		3,029		3,067				
その他	2,749		2,516		2,686				
有形固定資産合計	13,776		23.3	13,013	21.0	13,507		21.9	
2 無形固定資産	246		0.4	252	0.4	257		0.4	
3 投資その他の資産									
投資有価証券	7,092			11,195		7,946			
その他	4,600			5,103		4,158			
関係会社投資損失引当金	—			△602		△552			
貸倒引当金	△3			△306		△2			
投資その他の資産合計	11,690		19.8	15,389	24.8	11,549		18.7	
固定資産合計		25,712	43.5		28,655	46.2		25,314	41.0
資産合計		59,147	100.0		61,987	100.0		61,799	100.0

区分	前第3四半期末 (平成16年12月31日)			当第3四半期末 (平成17年12月31日)			前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日)		
	金額(百万円)	構成比 (%)		金額(百万円)	構成比 (%)		金額(百万円)	構成比 (%)	
(負債の部)									
I 流動負債									
支払手形	2,555			2,930			2,618		
買掛金	5,079			4,691			5,704		
短期借入金	2,914			2,593			2,741		
一年以内返済予定 長期借入金	2,225			940			2,225		
未払法人税等	714			569			975		
賞与引当金	473			544			1,302		
その他	2,516			2,754			2,502		
流動負債合計		16,479	27.9		15,023	24.2		18,071	29.2
II 固定負債									
長期借入金	7,710			6,770			7,510		
退職給付引当金	588			337			508		
繰延税金負債	190			2,182			814		
固定負債合計		8,489	14.3		9,290	15.0		8,832	14.3
負債合計		24,968	42.2		24,314	39.2		26,903	43.5
(資本の部)									
I 資本金		6,094	10.3		6,094	9.8		6,094	9.9
II 資本剰余金									
1 資本準備金	10,251			10,251			10,251		
2 その他資本剰余金	—			27			—		
資本剰余金合計		10,251	17.3		10,278	16.6		10,251	16.6
III 利益剰余金									
1 利益準備金	1,461			1,461			1,461		
2 任意積立金	15,036			15,936			15,036		
3 四半期(当期)未処分利益	2,015			2,391			2,351		
利益剰余金合計		18,513	31.3		19,789	32.0		18,850	30.5
IV その他有価証券評価差額金		1,038	1.8		3,176	5.1		1,423	2.3
V 自己株式		△1,720	△2.9		△1,667	△2.7		△1,723	△2.8
資本合計		34,178	57.8		37,672	60.8		34,896	56.5
負債資本合計		59,147	100.0		61,987	100.0		61,799	100.0

7. (要約) 四半期個別損益計算書

区分	前第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		当第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	33,634	100.0	37,040	100.0	48,245	100.0
II 売上原価	25,125	74.7	27,297	73.7	35,308	73.2
売上総利益	8,508	25.3	9,743	26.3	12,936	26.8
III 販売費及び一般管理費	6,974	20.7	7,275	19.6	9,631	19.9
営業利益	1,533	4.6	2,468	6.7	3,305	6.9
IV 営業外収益	931	2.7	758	2.1	1,175	2.4
V 営業外費用	249	0.7	172	0.5	421	0.9
経常利益	2,215	6.6	3,054	8.3	4,060	8.4
VI 特別利益	23	0.1	137	0.3	24	0.1
VII 特別損失	21	0.1	560	1.5	1,188	2.5
税引前四半期(当期)純利益	2,217	6.6	2,630	7.1	2,896	6.0
法人税、住民税及び事業税	902		1,070		1,120	
法人税等調整額	—	902	—	1,070	124	1,244
四半期(当期)純利益	1,315	3.9	1,560	4.2	1,651	3.4
前期繰越利益	695		831		695	
退職給与積立金取崩額	5		—		5	
自己株式処分差損	0		—		0	
四半期(当期)未処分利益	2,015		2,391		2,351	

(注) 前四半期および当四半期における税金費用については、簡便な方法を採用しているため、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。